

日本語能力を測る試験として、 JFT-Basic の活用をお勧めします!!



「生活の日本語」を
身につける第一歩



©Keith Tsuji Photography

JFT-Basicとは

日本の生活場面でのコミュニケーションに必要な日本語能力を測定するテストです。

特徴 01

原則、
毎月複数回実施
されます

特徴 02

在留資格
「特定技能1号」、
「育成就労」
の申請に使えます

特徴 03

判定結果が
すぐにわかります

JLPT (日本語能力試験) の受験を希望される方が多数に上り、令和8年12月試験は応募受付期間終了前に、N1～N5の全レベルが締切となりました。

「特定技能1号」又は「育成就労」の在留申請において、JLPTのN4やN5を受けようとしている方は、両制度の創設にあわせて開発されたJFT-Basic (国際交流基金日本語基礎テスト) のA2.2やA1の合格によっても要件を満たしますので積極的に御活用ください!!

※JFT-Basicは、基本的に全国11か所で毎月複数回実施されています。

※JFT-Basicは、在留資格「留学」におけるA1相当の日本語能力を証明する試験の対象にも含まれています。

インターネットから受験申込可能です。

JFT-Basic

検索



JFT-Basic (国際交流基金日本語基礎テスト) ホームページ:

<https://www.jpf.go.jp/jft-basic/index.html>